

流星



題字 河村 先生 (元部長・故人)
イラスト 伊東 (44)

流星 第32号 (OB会誌19号)

目次

巻頭言	部顧問	森	教授	2
所感	会長	伊東	(44)	3
現役報告 新幹部挨拶、部員名簿	新主将	藤井	(2年)	4
現役報告 新入部員挨拶				5
現役報告 2019年度自動車部活動結果報告				6
現役支援 現役支援サポート隊の取り組みについて	現役交流担当	山下	(H1)	8
OB会 2019年度活動報告	事務局	中西	(50)	11
OB会 2019年度決算報告	会計	武地	(51)	12
OB会 会計監査報告	会計監査	田中	(45)	13
OB会 2020年度活動計画・役員人事	事務局	中西	(50)	14
OB会 2020年度予算	会計	武地	(51)	16
OB会 2019年度会費、部活動援助費、OB会カンパ振り込み状況				17
予告 第11回OB会総会開催について	中部地区幹事	川越	(47)	18
寄稿 九工大自動車部OB会への思い!	OB会副会長	河野	(49)	19
連絡 会費等振込に関するお知らせ	会計	武地	(51)	20
連絡 役員会の決定事項等 事務局からのご報告及びお願い	事務局	中西	(50)	21
寄稿 (新企画) 2019年卒業生からの近況報告				23
会員名簿 (物故者含む)				25
編集後記				26

【重要】事務局からのご協力お願い:

OBの皆様との効率的な連絡・情報交流と通信費用削減のため、Emailアドレスの新規登録並びに時宜を得た更新登録に皆様のご協力をお願いいたします。連絡先は、26ページをご参照ください。

1. はじめに

昨年末から流行が始まったCOVID19は身の回りのあらゆる環境を変え大学もその波に巻き込まれております。顧問を引き継ぎまして3年間が経過しておりますがこのような事態に直面して困惑すると共に今後の大学生活や部活動のありかたも根底から考え直す時期ではないかと考える次第です。

2. 学内の変化について

「学修環境の変化」

第3クォーター及び後期セメスター科目の多くは遠隔授業を中心に実施、一部の実験・実習・実技などの科目は、キャンパス内にて対面授業を中に不安がある場合は、遠隔授業も準備とのこと、こちらによる受講も可能な状態になっています。

「メリット、デメリット」

遠隔授業はすでに録画された学習コンテンツを使用していることが多いので、学習者とその授業でわからなかった箇所をすぐに講師に質問できない事態になります。その結果学習者が分からない箇所を放置してしまうことが多々発生します。また状況の把握が難しいことが起こります。直接対面の授業では学習者の怠慢や不正はある程度抑止できるのですが、対面しないEラーニングだとそうはいきません。

「今後の展開」

遠隔・リモート講義を実行するためには、サーバーを用意して、記憶媒体に動画を保存しておく必要があります。そのため、サーバーを運営・管理するための人材や、記憶媒体を用意するなどの様々な運営費と手間が発生することが現実的に起こります。近年ではさらに複雑・多様化し、記憶媒体の購入ですら知識のある人材を雇い、運営の準備を進めることが必要になっています。Eラーニングによる教育の効率化はメリットが多い反面、デメリットが多々存在することも事実です。最近ハイブリッド方式等も各大学で開発されており、普及が図られているところです。

3. 学外の変化について

「周辺地域の状況」

11月24日付けの北九州市内の検査状況は299件検査をした結果、判明した陽性者は2人です。718例目の患者情報が報告されています。現在、5つの行動目標が挙げられ、新型コロナウイルス感染症の拡大を防止とのことで強く要請されています。近隣の大学においてもクラスターが発生しており本学内でもいつ発生してもおかしくない状況です。部活動については、各競技団体等のガイドライン、施設、設備、器具を点検・活動計画書を作成し、大学で確認の上現在99団体が段階的に活動を再開しています。

「学会等の学外行事」

個人的に幾つかの学会に所属しておりますが講習会や学会は殆どWEB開催に変更されています。以前、九州地区の学会をお世話した際は本当に大変な経験でしたがWEBになっても別の課題が噴出しており、これも主催側の負担になっています。学会の楽しみといえば懇親会でしたが、これらが全く無くなり研究者との交流が淡白になったという感じでした。特に昭和世代には「物足りない」というのが皆さんのご意見です。

4. さいごに

本年度大会等はあまり開催されておりませんが部活動においては車両の整備費、タイヤ代、車検料、保険料など多額の予算が必要となります。現状では大学からの援助金が8万円ほどであり、全部活中で見て決して多いほうではありません。部長より顧問宛てに、援助金の増額をお願いしたいとの要望が来ております。また学生の就職活動において「内定取り消し」が問題になっております。本学においては例年通り高い就職率ですが、コロナ禍が長引くと安心できない状況です。OBの皆様にはこのような環境を考慮いただきまして幅広く、気長にサポートをお願いしたく存じます。

コロナ禍に思う

OB会会長 伊東 (44)

今年2020年・令和2年の一年間は何と
いっても新型コロナウイルスに明け暮れた
一年ではなかったかと思う。1月に中国、
武漢市で発生した新型コロナウイルスは従
来の「サーズウイルス」に比べても比較に
ならないほどの強い感染力をもち、瞬間
に世界中で感染が拡大しパンデミックを引
き起こしている。日本でも札幌雪祭りでの
中国からの観光客に端を発したウイルス感
染は瞬間に日本中に広がった。またクル
ーズ船のたった一人の乗船客がもたらした
感染はあっという間に船内に蔓延し横浜
港に長期間の停泊を余儀なくされた。2月
以降3月にかけて全国での学校閉鎖や外出
規制、営業自粛など我々の生活が一変する
ような影響を及ぼしてきた。人々の集まる
サッカーや野球などのスポーツイベント・
ライブハウスに端を発した音楽イベントの
開催は軒並み中止となってしまった。

私の関わっている「日本フィルハーモ
ニー交響楽団」も毎年2月に九州各地の県
庁所在地を中心に10会場で演奏会を開催し
45年間にわたって続けられてきた。今年も
宮崎から長崎までの各ホールで演奏会が開
催された。しかし日本フィルはこの2月19
日の九州での演奏会を最後に8月まで活動
は中止となってしまった。現在、私はこの
「日本フィル九州公演連絡会議」代表とい
う立場を努めている。この活動について記
してみたい。日本フィルは1956年に文化放
送によって創立された。常任指揮者に渡邊
暁雄氏が就任しアメリカ型の新しい音を目
指してラジオ放送にも乗って活動を開始し
た。その後テレビ放送の開始とともにフジ
テレビ・文化放送・ニッポン放送の専属
オーケストラとして、小澤征爾や山本直純
などの著名指揮者とともにラジオ、テレビ

放送で華々しい活躍を続けていた。しかし
60年代に入り民間放送を取り巻く経営環
境は悪化し、放送の社会的使命とうたっ
ていたオーケストラも経営側により解散
との方針が出された。後ろ盾を失い自主
公演を余儀なくされ解散の危機に瀕した
オーケストラを支援し存続させようとい
う動きが全国に広まり、各地の民間放
送、新聞社などのマスコミに働く若者
がこの活動に参加した。私も九州各県
で日本フィルを支援しオーケストラの
存続を目指して演奏会を企画し九州公
演の実行委員会を結成することになっ
た。以後1975年から始まった九州公
演は毎年2月に開催され今年で45年を
迎えている。解散の危機にあった日本
フィルも公益財団法人として活動を続
けるようにはなったが特定のスポンサ
ーを持たないその財政状況は依然とし
て厳しいことには変わりはなく、特
に今回のコロナ禍にあつてはコンサ
ートの中止によって数億の赤字が生
じている状況である。

自動車部OB会の話からは乖離してしま
ったが、突然降ってきたコロナウイル
スによって多大の影響を受けておられ
る方もたくさんおられる中での私の状
況と、日本のオーケストラによる音楽
文化の現状の一端をご覧いただけれ
ば幸いです。ことに冬を迎えて感染
者の数は連日最多を更新し続けている
。延期となったオリンピックの開催
や混乱を続けるアメリカ大統領選挙
の結果など、この先の懸念材料は計り
知れないものがある。ワクチンの開
発成功などの明るい話題も報じられ
ているが世界各地で進むパンデミッ
クの流行はとどまるところを知らな
いようである。来る2021年は経済が
再生し、一日も早く日常が戻ってくる
ように祈るばかりである。

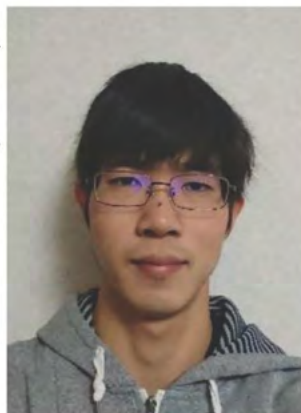
新幹部挨拶

以下に今年度自動車部幹部の挨拶を記します。

主将

2年 藤井

この度、第81代主将を務めさせていただくことになりました。2回生の藤井 と申します。歴史ある自動車部主将という役職に選ばれ大変名誉に思っております。自動車部は、ラリー主催や学生大会、工大祭の出店など様々な行事に参加しております。私たち2回生はほとんどが同じ学科なこともあり、お互いに仲が良いです。行事ごとに、部員皆で話し合い高め合っていきたいと思っております。今年度は新型コロナウイルス感染症の影響により自動車部の大きな活動が中止になることが多々ありましたが、来年は感染症対策等に力を入れながら部活動を例年通り出来るようにしていきたいと思っております。先輩方が長年築き上げてきたこの自動車部を引き続き、主将としての役割を全うしながら、日々自分たちを高めていこうと思っておりますので、今後ともよろしくお願ひ致します。



主務・OB担当

2年 柴田

この度、主務・OB担当を務めさせていただくことになりました。2回生の柴田 と申します。2年目ということで、昨年よりもパワーアップして仕事に取り組みたいと思っております。今年度は、現役部員の活動の様子を卒業生の皆様にはっきりとお伝えすることが私の目標です。今後ともどうぞよろしくお願ひいたします。



部員名簿 (2020年11月現在)

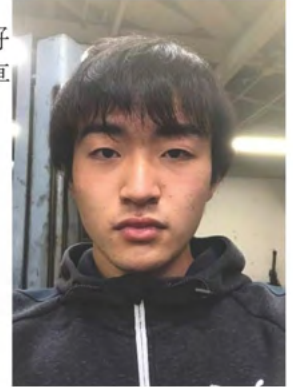
部員名簿					
役職	学科・学年	氏名	役職	学科・学年	氏名
監督	・3	吉田	学連	・2	鶴田
主将	・2	藤井	学連	・2	平島
ラリー委員長	・2	山本		・4	原田
会計	・3	豊村		・4	横手
主務・OB担当	・2	柴田		・2	林
書記	・2	松山		・2	佐々木
学連	・4	渡邊		・1	猪熊
学連	・3	長森		・1	田中

新入部員挨拶

以下に新入部員の紹介を致します。

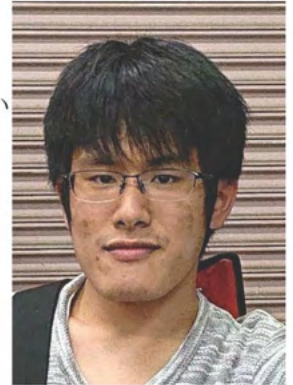
1年 猪熊

自分がこの自動車部に入ろうと思ったきっかけは子供の頃から車が好きだったからです。まだまだ分からないことが多いですが部を通して車について知識を少しずつでも学びたいと思います。



1年 田中

私が自動車部に入ろうと思ったのは、もともと自動車が好きであり、この大学に自動車部があったからです。まだ、自動車について知らない事がたくさんあるのでこの活動を通して学んでいこうと思います。



※新型コロナウイルス感染症の影響によるオンライン説明会を行った結果、今年の新入部員は計2名でした。来年度の新入生歓迎にも力を入れ、より多くの新入部員獲得に自動車部一同努めてまいります。

2020年度 自動車部活動結果報告

2020年度 自動車部年間スケジュール

2020年	3月	追い出しコンパ
	4月～7月	部活動自粛期間
	4・5月	オンライン説明会
	8月	入部week オンライン説明会
	11月	幹部交代式
	12月	OB交流会（予定）
2021年	3月	追い出しコンパ（予定）

2020年の主な活動内容

1. 追い出しコンパの開催

2019年度は卒業する川野(4年)、近藤(修士2年)、河本(修士2年)、金粕(修士2年)への餞としてスピードパーク恋の浦にて学年対抗のジムカーナ大会を行いました。卒業された先輩方の気持ちを受け継ぎ、今後も部活動に励んでいきます。



ジムカーナ走行中の様子



集合写真

2. 新入生へのオンライン説明会

新型コロナウイルス感染症の影響による学校の課外活動禁止令が発令し、新入生の獲得が厳しい状況が生まれてしまいました。新入生に自動車部の概要や活動内容を紹介するため、5月初旬と6月初旬、9月初旬の3回に分けてオンライン説明会を行いました。大会や団体戦の魅力、ラリー運営という伝統ある活動及び車庫での活動の様子などを紹介し、新入生からの質問に答えたり、話をしたりして交流を深めました。

結果として、2人の新入部員を獲得することが出来ました。

3. 幹部交代式

主将に藤井(2年)、ラリー委員長に山本(2年)、会計に豊村(3年)、主務・OB担当に柴田(2年)が新たに幹部として任命されました。

4. 日常の部活動

新型コロナウイルス感染症蔓延による緊急事態宣言発令の影響により部活動禁止令が発令された関係上、4月から8月までは車庫への立ち入り禁止をされ、部活動を行うことが出来ませんでした。緊急事態宣言解除後に部活動再開申請を行い、感染対策を行いながらの部活動を再開することが出来ました。

日常の部活動として、車庫前におけるフィギュア（自動車運転競技会）の練習、部車および部員車両の整備を行いました。活動日は月曜(18時～)と土曜(9時～)の週2日で、車庫の清掃や車庫前の草刈りなどを行い、車庫を気持ちよく利用できる環境管理も行っております。



部車の整備風景

現役支援サポート隊の取り組みについて

現役交流担当 山下 (H1)

今期の実施内容 (2019 (R1) 年10月～2020 (R2) 年9月) ⇒結果報告

- ①第57回 ACK-KIT Kitakyushu Rally準備の支援／当日支援 ※2019 (R1) 年10月27日開催
- ・官公庁届出対応
⇒2019年9月より実施 (S59小川、H17犬丸、H24石原、他)
 - ・最終確認とスケジュール連絡
⇒現役部員より個別に電話連絡実施。当日支援 (S54山下、S58高橋、S59小川、H1山下、H22北垣、H23岩本、S54坂田、H17犬丸、H28吉岡、他)
- ②新入生勧誘のフォロー
- ・展示車両の手配、貸し出し。
⇒令和2年度新入生勧誘行事は、新型コロナウイルスのため全て中止。
- ③競技参加支援
- ・活動援助金制度の運用 (H26年7月より運用開始)
⇒R1. 11. 16 秋季全九州学生ジムカーナ選手権大会 (選手・応援者合計 20名)
⇒R2. 03. 01 九州ジムカーナシリーズ第1戦GRAVEL (林)
⇒R2. 03. 20 九州Jr. ジムカーナシリーズ第1戦RC熊本 (豊村)
⇒R2. 03. 21-22 九州ラリー選手権第1戦MCA (河本(OB)、近藤(OB)、有川(OB)、柴田、藤井、豊村)
九州ラリーチャレンジシリーズ第1戦MCA (林、横手)
⇒R2. 03. 29 九州ジムカーナ選手権第2戦TOBIUME (林)
⇒R2. 09. 05-06 九州ラリー選手権第2戦GRAVEL (河本(OB)、柴田)
- ④日常練習の活性化
- ・練習計画の策定と練習の補助
⇒実績なし。
⇒4月～7月 コロナ禍のため部活動中止
- ⑤親睦行事
- ・餅つき会 (2019 (R1) 年12月30日)
⇒H1長瀬、H1山下、H17犬丸、H22北垣、H24石原、H25飯田、他
・現役・OB交流会開催
⇒R2年8月または9月で検討中
- ⑥卒業生のフォロー
- ・追い出しコンパへの参加
⇒R2. 2. 29 第一部 恋の浦ジムカーナ走行会 第二部 コンパ
H17犬丸、H23岩本、H24石原、H28吉岡、その他
・卒業後の連絡先の把握と各支部幹事への連絡
⇒河本 就職先：マツダ (株)
⇒金粕 就職先：本田技研工業 (株)
⇒近藤 就職先：スズキ (株)
⇒川野 進学先：九州大学 大学院
- ⑦休眠OBの掘起し
- ・現役・OB交流会への参加案内 ⇒検討中 ⇒現役・OB交流会延期

今期の計画（2020（R2）年10月～2021（R3）年9月）

- ①第59回 ACK-KIT Kitakyushu Rally準備の支援 ※開催日 2021年11月6-7日予定
 - ・コースおよび問題の監修
 - ・官公庁届出対応
- ②第59回 ACK-KIT Kitakyushu Rally準備の支援／当日支援※開催日 2021年11月6-7日予定
 - ・事前案内
 - ・募集
 - ・最終確認とスケジュール連絡
- ③新入生勧誘のフォロー
 - ・展示車両の手配、貸し出し。
- ④競技参加支援
 - ・活動援助金制度の運用（H26年7月より運用開始）
- ⑤日常練習の活性化
 - ・ラリーオフィシャル勉強会の開催
- ⑥親睦行事
 - ・餅つき会（2020（R2）年12月30日）
 - ・現役・OB交流会開催
- ⑦卒業生のフォロー
 - ・追い出しコンパ
 - ・卒業後の連絡先の把握と各支部幹事への連絡
- ⑧休眠OBの掘起し
 - ・現役・OB交流会への参加勧誘

2020年度OB会部活動援助費 会計報告

九州工業大学自動車部 会計 渡邊

R01.10.01～R02. 9.30

収入	金額	支出	金額
前期繰越		競技会出場援助費	
R01.10.31 OB会部活動援助費		・R01.11.16全九ジムカーナ20名	
R02.02.02 OB会部活動援助費		・R02.3.1ジムカーナ選手権1名	
R02.04.29 OB会部活動援助費		・R02.3.20ジムカーナジュニア1名	
		・R02.3.21-22ラリー選手権6名	
		・R02.3.21-22ラリーチャレンジ2名	
		・R02.3.29ジムカーナ選手権1名	
		・R02.9.5-6 ラリー選手権2名	
		小計	
		残高	
		小計	
合 計		合 計	

貯金通帳残高および支出記録に相違無いことを確認いたしました。

2020年10月4日

明専・九工大自動車部OB会 現役支援担当 山下

2020年度活動報告(R1/10-R2/9)

OB会 事務局 中西 (50)

【上期活動実績】

(OB会員敬称略)

- 令和元年 10/1 : 【役員会-KITAC】役員人事(会長・副会長交替及びその交替に関わる)審議の件
 10/12 : 【総会前役員会-KITAC】”定例総会時役員会審議事項一覧”により開催
 10/12-13 : 【令和元年(第10回)OB会総会】開催(九州地区主催: 於 Active Resorts 福岡八幡)
 10/27 : 第57回ACK-KIT Kitakyusyu Rally 現役支援
 10/31 : 部活動援助費平成31年度(H30.10.1~R1.9.30カンパ分)一括送金
 ⇒OB会会計から120,000円(武地s51)
 11/7 : 関西地区交流散策会「紀北の寺社巡り」
 参加(中原 夫妻s39、橘 夫妻s40、小泉s48、山崎s49、孝橋s55 計5名+奥様2名)
 12/7 : 九州地区OB会総会反省会(於 平戸や小倉店)
 参加(伊東s44、山本s46、高見s48、牛島s50、犬丸h17、北垣h22 計6名)
 12/20 : 流星31号発行(早田s54)
 12/22 : 関東地区忘年会(於 新橋 路地裏魚金)
 参加(木村s36、宮崎s39、中野s46、佐藤s46、佐伯s50、武地s51、坂井s52、早田s54、
 植本s54、太田s55、津曲s59 計11名)
 12/30 : 餅つき会(現役との交流) 徳尾モーターズにて実施
 令和2年 1/12 : 【役員会-KITAC】役員人事(関東地区 幹事 退任・交代)審議の件
 1/25 : 関西地区新年会(於 大阪市内 居酒屋とつあ)ん
 参加(中原s39、木庭s43、小泉s48、山崎s49、中西s50、石野田s54、孝橋s55、三原s58
 計8名)
http://himaob7.kagebo-shi.com/KIT03/20200125_obkai_Kansai.html
 2/15 : 中京地区新年会&総会開催結束会(於 名古屋市内 おやじダイニングはなれ)
 参加(川越s47、河野s49、溝尻s50、中西s50、西s50、永田s52、坂田s54、近藤s54、
 小川s63、御領s63、山端h23 計11名)
http://himaob7.kagebo-shi.com/KIT03/20200215_obkai_Tyukvo.html

【下期活動実績】

(OB会員敬称略)

- 令和2年 4/4 : 【役員会-KITAC】今後の自動車部OB会のあり方
 ◆「新体制における次ステージに向けたOB会の方向付け」⇒【A】テーマ5件
 ◆「これまでの課題・問題改善対応」⇒【B】テーマ9件、【C】テーマ2件
 4/7 : 【役員会-KITAC】今後の自動車部OB会のあり方⇒討議・協議スタート
 【A】今後の自動車部OB会のあり方・活動方針(テーマ5件)
 4/20 : 【役員会-KITAC】令和2年度 活動報告(上期)、会計報告(上期)審議の件
 4/29 : 部活動援助費令和2年度上期分(R1.10.1~R2.3.31カンパ分)一括送金
 ⇒OB会会計から123,000円(武地s51)
 6/9 : 【役員会-KITAC】今後の自動車部OB会のあり方
 (これまでの役員会で残された課題及び個別問題を含む)審議の件(【A】テーマ)
 7/8 : 【令和3年(11回)OB会総会】(中京地区主催)オンライン総会準備会
 9/上(延期) : 第7回(令和2年度)現役交流会費送金⇒OB会会計から10,000円予定(武地s51)延期
 9/下(延期) : 第7回(令和2年度)現役交流会(令和2年12月~令和3年1月か同年3月オンライン等にて)

- (ご参考) 10/10 : 【役員会-KITAC】第1回オンライン役員会(Zoom練習会、中四国(仮称)地区開設 他)
 (昼の部・夜の部2回)
 11/17 : 【役員会-KITAC】第2回オンライン役員会(前回メール役員会の続き)
 今後の自動車部OB会のあり方
 【B】これまでの役員会に取り上げられ、「残された課題」(テーマ9件)
 【C】会計処理上で抽出された個別問題(テーマ2件)
 10/24 : 【役員会-KITAC】第3回オンライン役員会
 定例の「期末活動実績・次期計画」、「期末会計決算・次期予算・監査」
 及び「上期、期末現役支援活動実績・次期計画」の審議)
 10/31-11/1 : 第58回ACK-KIT Kitakyusyu Rally 現役支援

2020年度OB会決算報告

2020年9月30日

OB会会計 武地

(51)

1 期間； 2019年10月1日から2020年9月30日

2 主たる活動（事務局報告ご参照方）

12月に流星31号を発行。

3 決算概要

- ・【収入】 会員各位からの振込み（会費、部活動援助費、OB会カンパの計）は、
円。予算 の110%。会員各位のご理解とご支援に深く感謝します。
- ・【収入】 九州地区総会（令和1年10月開催）準備金の残金 円返金があった。
- ・【支出】 流星印刷・発送費は予算内で実行済み。
- ・【支出】 現役部活動援助費は、予算を上回る 円となった。
上期決算承認後20/4/29付で現役に送金済み。
残金 円を本決算承認後、現役に送金予定。
- ・【繰越】 2021年度への繰越額は、 円。ただし、9/30の口座残高は、 円です。
（上述の現役部活動援助費 円未払いの為）。

なお、上記以外に九州地区総会余剰金 円を、臨時部活動援助費として現役に送金した。
（臨時の余剰金なので、OB会会計の収支外とします）

2019年10月1日～2020年9月30日

収入	金額	支出	金額
2019年度から繰越		振替手数料 d	
会費 a		現役交流費 e	延期
部活動援助費 b		流星31号印刷費 f	
OB会カンパ c		同 郵送代 g	
R1年九州地区総会から返金		事務費、通信費 h （祝電）	
		部活動援助費 i	
[会員からの振込み小計 a+b+c]		[費用小計 d+e+f+g+h+i]	
		2021年度への繰越	
合 計		合 計	

(参考) 2020年度予算（承認済み額）

収入	金額	支出	金額
2019年度から繰越		振替手数料	
会費		現役交流費	
現役部活動援助費		流星印刷費	
OB会カンパ		同 郵送代	
		事務費、通信費	
		現役部活動援助費	
[本年度収入小計]		[費用小計]	
		2021年度への繰越	
小計		小計	

会計監査報告書

令和 2年10月 2日

明専・九州工大自動車部OB会

会長 伊東 殿

令和 2年10月 2日 明専・九州工大自動車部OB会会計に関する帳票・領収書などを精査しました。その結果令和 2年度の決算報告については、適法・適正に処理されていることを確認しました。

以上報告いたします。

会計監査

田中



令和3年度活動計画(R2/10-R3/9)

OB会 事務局 中西 (50)

【上期活動計画(実績含む)】

(OB会員敬称略)

- 令和2年 10/10 : 【役員会-KITAC】第1回オンライン役員会 (Zoom練習会、中四国(仮称)地区開設 他)
(昼の部) : (佐藤s46、川越s47、河野s49、山崎s49、中西s50、武地s51、近藤s54、
山下h1、計8名)
(夜の部) : (伊東s44、田中s45、河野s49、中西s50 計4名)
- 10/17 【役員会-KITAC】第2回オンライン役員会 (前回メール役員会の続き)
今後の自動車部OB会のあり方
【B】これまでの役員会に取り上げられ、「残された課題」(テーマ9件)
【C】会計処理上で抽出された個別問題(テーマ2件)
⇒【C】テーマは、10/24の第3回オンライン役員会で討議、審議
(伊東s44、山本s46、佐藤s46、河野s49、山崎s49、中西s50、西s50、武地s51、近藤s54、
山下h1 計10名)
- 10/24 【役員会-KITAC】第3回オンライン役員会
定例の「期末活動実績・次期計画」、「期末会計決算・次期予算・監査」
及び「上期、期末現役支援活動実績・次期計画」の審議
(10/17の【C】テーマ2件を合せて討議、審議)
(佐藤s46、川越s47、河野s49、山崎s49、中西s50、武地s51、早田s54、近藤s54、山下h1
計9名)
- 11/上 部活動援助費令和2年度下期分 (R2. 4. 1～R2. . 9. 30カンパ分) 一括送金
⇒OB会会計から13,000円予定 (武地s51)
- 12/中 流星32号発行 (早田s54)
- 12/30予定 餅つき会(現役との交流) 徳尾モータースにて実施
- 令和3年 1/中 第7回(令和2年度)現役交流会費送金⇒OB会会計から 10,000円予定(武地s51)
⇒令和2年度開催予定延期分
- 1/下 第7回(令和2年度)現役交流会(令和2年12月～令和3年1月か同年3月オンライン等にて)
⇒令和2年度開催予定延期分

【下期活動計画】

(OB会員敬称略)

- 令和3年 5/中 【役員会-KITAC】「令和3年度活動報告(上期)、会計報告(上期)
及び現役支援活動・支援金決算報告(上期)の件」
- 5/下 部活動援助費令和2年度上期分 (R2. 10. 1～R3. 3. 31カンパ分) 一括送金

役員人事

役員	⑨-1【令和元年10月11日まで】 (H30/9/8、メール役員会での承認人事) (R1/10/12、総会で⑨-2へ異動)			⑨-2【令和元年10月12日以降】 (R1/10/5、メール役員会での承認人事) (R1/10/12、総会での承認人事)			⑩-1【次回総会 /令和3年10月頃以降予定】 (R2/1/19、メール役員会での承認人事) (R3/10月頃、総会での承認人事予定)			特記事項
会長	木村	(36)		伊東	(44)	新	伊東	(44)	留	
副会長	木庭	(43)		河野	(49)	新	河野	(49)	留	
副会長										
九州	幹事	伊東	(44)	山本	(46)	新	山本	(46)	留	
	副幹事	山本	(46)	犬丸	(H17)	新	犬丸	(17)	留	
	副幹事	柴田	(45)							
関西	幹事	山崎]	(49)	山崎	(49)		山崎	(49)	留	
	副幹事	三好	(62)	三好	(62)		三好	(62)	留	
	副幹事	孝橋	(55)	孝橋	(55)		孝橋	(55)	留	
中京	幹事	川越	(47)	川越	(47)		川越	(47)	留	
	副幹事	河野	(49)	西	(50)	新	西	(50)	留	
	副幹事									
関東	幹事	宮崎	(39)	新 宮崎	(39)	新	中野	(48)	新	【⑩-1の人事異動】 【内容】 関東地区の宮崎幹事(機39)が幹事を退任し、中野副幹事(子46)に幹事を交代する。 【理由】 関東地区の世代交代の一環である。尚、中野副幹事は了承し、出席者の賛同を得た。
	副幹事	坂井	(52)	坂井	(52)		坂井	(52)	留	
	副幹事	中野	(46)	中野	(46)		佐藤	(46)	留	
	副幹事	佐藤	(46)	佐藤	(46)					
	副幹事									
事務局	中西	(50)		中西	(50)		中西	(50)	留	
会計	武地	(51)		武地	(51)		武地	(51)	留	
会計監査	田中	(45)		田中	(45)		田中	(45)	留	
会誌担当	早田	(54)		早田	(54)		早田	(54)	留	
名簿担当	松元	(55)		松元	(55)		松元	(55)	留	
名簿担当	西原	(54)		西原	(54)		西原	(54)	留	
現役交流担当	山下	(H1)		山下	(H1)		山下	(H1)	留	
現役交流担当										
HP担当	近藤	(54)		近藤	(54)		近藤	(54)	留	

2021年度予算

2020年10月28日
OB会会計 武地

(51)

- 1 期間： 2020年10月1日～2021年9月30日
 2 予定行事
 2021年9月から10月頃 OB会総会（中京）
 2020年12月 流星32号発行
 2020年12月以降（計画中） 現役交流会
 3 予算（案）

(円)

収入	金額	支出	金額
2020年度から繰越		振替手数料	
会費		現役交流費補助	
現役部活動援助費		OB会総会準備費用	
OB会カンパ		流星印刷費	
		同 郵送代	
		事務費、通信費	
		現役部活動援助費	
		現役のOB会総会出席補助	
[本年度収入小計]		[費用小計]	
		2022年度への繰越	
合計		合計	

繰越金増減

説明（下表の過去実績参照方）

【収入の部】

- 会費は、2年に一度の徴収のため、奇数年度は振込数が少ない。過去奇数年度並みの 円。
- 現役部活動援助費（収入）；同上、H31年度なみ 円。
- OB会カンパ；同上 円とした。

【支出の部】

- 振替手数料；会費振込件数が奇数年は少なくなる。また昨年振込手数料が高くなったので、過去奇数年の1.5倍。
*振替手数料；19/4/1からATM振込152円/件、窓口振込203円/件←従来各々80円、130円。
- 現役交流会；昨年度コロナ渦の影響で延期した。
- OB会総会準備費；規定は 円。前回返却金の一部を還元。
- 流星発行費用；流星31号実績並み。
- 事務費、通信費；平均並み。
- 現役のOB会総会参加補助；規定=中京地区までの往復新幹線指定席1名分。

【単年度収支】

単年度赤字であるが、2年間移動平均は増加

2015/9/1作成
2020/9/30最新化

OB会収支履歴(2020年実績追加)

【参考】

収入実績

	2020年度(R2)	31年度(19)	30年度	29年度	28年度	27年度
会費						
現役部活動援助費						
OB会カンパ						
総会金剰金など						
小計						
参考：振込者数						

直近3年 直近3年 直近6年
偶数年度 奇数年度 平均

支出実績

	2020年度(R2)	31年度	30年度	29年度	28年度	27年度
振替手数料						
総会準備費						
流星印刷費						
同 郵送代						
事務費 通信費						
現役交流費 総会参加補助						
現役部活動援助費						
小計						

直近3年 直近3年 直近6年
偶数年度 奇数年度 平均

総会有

総会有

総会有

収支	
翌年度への繰越	

2020（令和2）年度 OB会会費、部活動援助費、OB会カンパ 振込状況

主題の件につきまして、会員の皆様のご理解とご協力に感謝申し上げます。
OB会会費は2年に一度、その他は毎年募集しています。

No	科	年	氏名	会費	部活援助費	OB会へ	備考
----	---	---	----	----	-------	------	----

第11回OB会総会開催について

中部地区幹事 川越 (47)

2020年はコロナウイルスに始まって、11月末から第3次の感染拡大となり、1日2,000人以上が感染、各地病院の病床が不足、等々コロナ禍が続いております。皆さまにとっては如何な状況だったでしょうか？

さて第11回OB会総会（懇親会）は中部地区の担当であり、来年の11月頃（WRC JAPAN RALLYの時期）を目処に開催の予定で進めております。中部地区での打合わせはZoomを使ったオンライン会議やオンライン飲み会を兼ねてやっております。（このコロナの状況で外出、多人数での飲食は控えるべきとのことで）

総会の実施は計画しておりますが、以下のように会員の安全を考慮すると2021年での実施は困難な感じもあります。

1. 総会は交通機関を使った旅となり、多人数での飲食を伴う等、コロナ感染の危険性が高いこと。
2. 感染はまだまだ拡大の傾向にあること。（皆さまも同様かと思いますが、今後いつ収まるのか全く見当がつかない。）
3. ワクチンが開発されてはいますが、一般に普及するには相当な時間がかかると思われること。

OB会総会実施可否につきましては、コロナに関する上記の状況などの推移を確認した上で2021年2月初め頃までに決める予定です。

会員の皆様 コロナウイルスには充分お気を付け頂き、感染されないようお願いいたします。そしてみんな元気で総会でお会いいたしましょう。

九工大自動車部OB会への思い！

OB会副会長 河野 (49)

昨年10月に、九州での総会で、副会長に就任させて頂きました。新しい体制では、伊東会長のもと、何を重点にやるのか！OBの方々のための親睦活動、現役の方々への支援、地域貢献（小さくとも）と考えています。

具体的に、何を行うか！

数年後、何をやったか？ 何をやるべきだったか？

後悔しないように、役員間で、議論・方向づけ・重点事項を決めておきたい。

今年の年初から、コロナ問題で、生活が制限され、行動が大きく変化しました。早速、事務局長の中西さんが、9月から、オンライン会議を開催してくれました。今の課題（重点）は何か！ 計画はあるか！ 責任者は決まっているか！等々。討議や審議を行うことが出来ました。

例えば、会長初め、役員任期に関して、任期2年は良いが、最大6年としてはどうか！会費の納入は、毎年の納入にして、失念をなくし、会計の負担を減らす。新しい支部として、中国・四国支部を設定してはどうか！ など、議論・提案・審議を行って来ます。

大事なテーマは、担当委員（責任者）がいて、実行してくれている。会員名簿の作成・修正！ 後輩・現役の支援活動！ 貴重な資料や写真の保管と整備・活用！・・・
今後、担当責任者が、計画の見える化を行い、実行してほしい。

現役への支援は、現地現物で、委員の山下さんが担当している。現役は、昨年 ラリーやジムカーナで 好成績を上げました。大学（九州工大）から、責善会自動車部：団体と個人の部が 表彰を受けた。素晴らしい成果を上げ、活躍している。

OB会総会親睦会：2年に1回、旧交を温めている。昨年は、九州支部にお世話になり、来年は、中京支部が主催である。コロナ対策は、三密を避けることが最善の手段。一泊し、親睦を深める会！楽しい会が、コロナ拡散の最悪のシナリオになることも考えられる。情勢によりますが、安易な選択は、出来ないと思っています。総会の審議は、必要な場合、別の手段（書面審議 他）で行えそうです。

今までの役員や幹事の方々が、会則や財産（名簿、後輩支援、貴重な資料、他）を作り上げて戴いたこと。そして、2年毎の総会の計画・実行。心から、感謝申し上げます。また、それらを引き継いで実行している現在の役員・幹事・副幹事の方々に、お礼を申し上げます。ありがとうございます。

今後、伊東体制（伊東会長を盛り上げて）で、一丸となって、活動を推進して行きたいと思っております。宜しく、お願い申し上げます。

会費等振込に関するお知らせ

OB会会計 武地 (51)

OB会員の皆様には平素はOB会の活動にご理解とご支援をいただき、有難うございます。皆様のご協力のおかげで、毎年流星にてご報告の通り、OB会会計の状況は、現役部活動支援を始めとするOB会活動を支障なく推進可能な状況で推移しています。

一方で、より分かりやすい徴収方法と会計処理を実現することを、検討しています。ついては、その内容（変更案）のお知らせ、並びに払込に伴う費用削減などにつきお願いが有りますので、以下の通り、ご連絡申し上げます。了

記

1. 変更案（会費の納入タイミングの変更）

現在OB会会費は、2年に一回2,000円をお支払いいただき、現役支援とOB会へのカンパは毎年募集しています。しかしながら、2年に一回の支払いについて、「支払ったかどうか判らなくなる」とのご意見が有り、毎年1,000円（2年当たりの金額は変更有りません）を支払うことに変更出来ないか役員会にて議論し、役員会としては、毎年1,000円を徴収することで、今年度のOB会総会（コロナの状況が許せば2021年秋開催予定）に提案することになりました。

承認されれば、来年度（2021年10月以降）より毎年1,000円払いに移行します。

2. 払込に伴う費用削減の協力お願い

①現状

会費等の払込には、ゆうちょ銀行での手数料が発生し、現在の払込用紙を使用する手数料は、窓口で依頼すると203円/1件、ATMで払込すると152円/1件ですが、何れもOB会にて支払っています。

②払込用紙はできるだけATMを利用してお支払い（1件51円経費削減）をお願いします。

【ご参考】ATM操作概要

- ①払込取扱書にあらかじめ必要事項（合計金額、ご氏名、住所など）を記載し、
- ②ATM機にて「ご送金」→「払込書でのご送金」を選択していただき、
- ③ATM機の上方の「払込書」の差込口に払込取扱書を挿入して、
- ④後は画面の指示に従っていただく。

③さらに、ゆうちょダイレクトをお持ちの方は、月に5件以下なら、払込手数料は無料（1件152円以上の経費削減）となりますので、ゆうちょダイレクトをお持ちの方は是非、ご利用をお願いします。OB会の口座番号は、お送りする払込取扱書または流星の最終ページに記載していますので、ご確認ください。

3. 払込用紙の種類削減に関する協力お願い

OB会からお送りする払込取扱書は、現在2年に1回の会費振込の為、各位が会費振込の際、確認を容易にする為、「払い済か未払いか」を記載しています。この為、2種類の払込取扱書を準備し、これを宛先別に区別して差し込むため、多くの工数を費やしています。事務作業軽減と費用削減の為、今後一種類といたく、振込表に確認につき注記します。なお、これにつきましても、毎年支払に変更すれば、記録は不要になります。

役員会の決定事項等 事務局からのご報告及びお願い

OB会 事務局 中西 (50)

昨年のOB会総会（九州地区主催）から新たな体制がスタートしました。
新体制 伊東会長、河野副会長の“方針コメント”を受けて、

（資料） 【役員会-KITAC】今後の自動車部OB会のあり方

- ◆「新体制における次ステージに向けたOB会の方向づけ」
- ◆「これまでの課題・問題改善対応」

を作成し、これに基づき、2020年4月からメール役員会を開催し、討議、協議、並びに審議を行って参りました。各役員から沢山のご意見、ご提案が出され、役員会の総意として、“OB会の方向付け”が承認されました。

また、既にスタートしている今年度（2021年度）2020年10月からは、オンライン役員会（Zoom社と契約）をこれまでに4回開催し、活発な討議、審議がなされ、有意義な役員会になりました。

メール役員会とは異なり、タイムリーに意思疎通が出来、情報共有が出来ました。

これまで抱えていた課題・問題は、担当役員が計画を立て、改善に向けて実行することが決まりました。OB会の基盤整備に拍車がかかるものと考えます。

前期のメール役員会と今期のオンライン役員会で討議、協議、或いは審議の上「決定・実施したこと」、「検討していること」、或いは「今後、役員会で討議、審議すること」について、下記に【ご報告】と【お願い】に分けて記載しましたので、ご確認ください。

尚、総会承認が必要である、「会則改定」は、追って総会での承認を得ることとします。

【ご報告】

1. 「役員人事のあり方見直し」（会則改定の対象）

※会則の正式文書は別途決定する。

（役員の任期）

現行の「役員の任期は2年（重任、兼任を妨げない）」に「但し、3期（最大6年）までとする」旨を追記する。

（役員の選任）

「会長をはじめ役員の選任方法」について、引き続き役員会で検討していく。

2. 「OB会費等の毎年徴収方法への変更」（会則改定の対象）

詳細内容につきましては、前出の連絡ページに掲載していますのでご参照ください。

3. 「中四国地区開設」（会則改定の対象）

中国地区（特に山口、広島）のOBの組織化についての提案があり、役員会として「中国（広島・山口他）地区の設置、組織拡大」を重点実施事項として取上げました。活動範囲（エリア）を拡大し、分散交流、中国地区交流強化につながるものと考えます。

また、幹事候補（地区幹事1名、副幹事2名）も役員会で決まりました。追って総会での承認を得ることとします。

尚、当該地区のOB会員の皆様には、別途個別に、ご連絡を差し上げます。

4. 「会則等の改定」

前出の1. 項から3. 項に関わる会則の部分改定を行います。

また、会則とは別に「総会・役員会等における通常会員（定足数）の定義見直し」について、引き続き役員会で検討していく。

5. 「名簿の充実」

「各年代に連絡担当窓口（名簿担当）を置き、そこを要に縦（年代）の連携を図る」旨の提案があり、役員会として「年次（学年）幹事や年代別連絡委員の選任、設置」を重点実施事項として取上げました。名簿の情報整備、分散交流、交流強化につながるものと考えます。

6. 「現役自動車部の「学生表彰」に対し、OB会から祝電送付」

「令和2年度学生表彰」の課外活動賞（団体の部）及び（個人の部）で学長表彰を受けましたので、その功績を称えて「祝電」をOB会から送付しました。

【お願い】

本「流星」の表紙にも記載しておりますが、「名簿充実」にあたり、「OB・現役の皆様」にお願いがあります。

新規登録の方は、氏名、住所、メールアドレス、電話番号（携帯・固定）を、また、登録内容変更・追加がある方は、メールアドレス、携帯番号の2点の不足情報だけでも構いませんので、事務局、名簿担当役員まで、ご連絡をお願いします。

（理由・背景）

かねてからの懸案事項である「名簿の充実」が、現役とOB会の共通の重要課題と認識し、現役もOB会と二人三脚で「名簿の充実」に一役を担うことが必要です。（ご参考：昨年、木庭 前副会長からも退任時に同様のコメントをいただきました。）

現役には卒業生の連絡先を可能な限り情報収集し、OB会名簿を充実することに協力していただく、そうでないと、若いOB会員の減少が予想され、今後、「部活動支援金」にも支障が出て、将来の現役が困ることになりかねません。

この協力を現役自らの課題として取り組んでいただくことが大切です。

これまで「名簿の充実」に伴うテーマとして取り上げ、名簿担当役員のお陰で登録台帳が構築されました。

今後は、現行名簿（データ）の質向上と新規登録の充足にあたり、新規登録・変更方法（運用手順）をルール化することが必要です。

「名簿の充実」に関わる課題、「平成世代等、OBの所在把握方法」及び「卒業時、卒業直近の連絡先登録方法」に名簿担当役員及び現役交流担当役員がそれぞれに取組みますので、皆様のご協力をお願いいたします。

以上

2019年卒業生からの近況報告

九工大自動車部現役・OBの皆さま。お久しぶりです、2019年度 卒業の河本 です。近況の寄稿の機会をいただき、ありがとうございます。実家のある広島のマツダに就職し、相変わらず車バカな毎日を過ごしております。

今シーズンは現役2年の柴田と共に九州ラリーチャンピオンシリーズRH2(2駆1600cc以上)クラスにインテグラで参戦いたしました。序盤は車が間に合わず借り物での参戦や大会前にエンジンプローし、仕事終わりにヘッドOHしたりと、どうにかなんとかするラリーの醍醐味を感じられたように思います。終盤は先輩方のアドバイス等でコツをつかみ、全日本勢に負けないタイムで走行でき、シリーズを通して2位と実りあるシーズンにできました。来シーズンは全日本マシンのデミオを譲って頂き、スポットでも全日本ラリー参戦を計画しております。皆さまの楽しみの1つになれるよう精進いたしますので、ご声援いただけると幸いです。

今年は新型コロナウイルス(COVID-19)の影響が大きく、卒業式・入社式は無くなりその後の飲み会も無くなりました。入社後の全体研修は大幅に短縮され、工場実習も無くなりました。今後は先輩や同期とのコミュニケーションや生産現場の理解等意識的に取り組むつもりです。(河本)



こんにちは金粕です。現役の時は主務や会計を務め、FBを更新したり、ジムカーナをするなど修士まで5年間活動をしていました。

卒業後はHondaに就職し栃木に住んでいます。今年と言うことは、卒業入社の時期に新型コロナが流行した世代です。卒業式は中止、卒業旅行などもできず、入社式は自宅からオンラインでの出席となりました。販売店実習や工場実習も中止となってしまいました。研修は実家からzoomで出勤し、勉強したりグループワークをして、発表するなど意外と充実した研修でした。(興味があれば[ホンダ オンライン研修]で検索すると公式HPに記事が上がってます)そんな研修を6月まで行い、7月から部署に配属されました。入社しても、コロナ対応でミーティングはオンライン、出社率50%目標で在宅勤務が進み、あまり人がいない、残業はできない、など馴染みにくい状態で過ごしながらも、ようやく最近慣れてきたといった状況です。

車との付き合いとは言う、ジムカーナを続けるつもりで、早速NDロードスターを購入、関東の公式戦で闘うためにPN車両をつくり来年から参戦しようと相変わらず楽しんでおります。関東の先輩方、以後よろしくお



願います。(金粕)

皆様、ご無沙汰しております。第76代主将を務めさせていただきました近藤です。私は本年3月に大学院修士課程修了の後、4月よりスズキ株式会社に入社いたしました。

コロナ渦の中での新入社員研修・工場実習(3か月で10kg以上痩せました)を乗り越え、つい先日より配属先での勤務が始まりました。感覚としては、やっと社会人のスタートラインに辿り着いたといったところでしょうか。ゴールまで無事完走を目指して、常に勉強の日々です。さて、自動車メーカーの仕事にも色々ありますが、私はトランスミッション(MT)を扱う部署に配属されました。皆様の中にはきっとMTが好きな方も少なくないかと思われまし、何かの縁だと思っています。今後は大学で得た知識に加えて、6年間自動車部で過ごして得た貴重な経験を活かして、楽しさや驚きを与えられる製品を届けられるよう精進してまいります。(近藤)



皆様お久しぶりです。2020年卒の川野です。本年4月より九州大学大学院に進学し、九州大学自動車部(QUCC)に所属し活動しております。QUCCといっても頻繁に戸畑車庫に来る、ラリーに来る、部員と頻繁に会うあどOBっぽくはありませんが(笑)。卒業してみると後輩だけになり大丈夫かなとたまに思ってしまうのですが、知らないうちに逞しくなり部活を頑張っているなどラリーなどを見るたびに思います。後輩の熱に負けないようにと私も活動を頑張っております。最近競技に出る余裕が出始め、ジムカーナに参戦しております。来年はダートラとラリーにスポット参戦する予定であります。コロナ禍など大変な時期ではありますが、現役部員がより活動できるよう私もサポートしていく所存です。現役諸君、頑張ってください!(川野)

卒の川野: ず。本年4月より九州大



写真は、RASCALジムカーナ(11月8日) SA2で2位入賞時のものです。3位の同期にやっと勝てた!

会員名簿

本会員名簿は個人情報となりますので、お取り扱いには十分ご注意ください。

- ・住所が空欄の方は、連絡方法がございません。ご存知の方がいらっしゃいましたら、ご本人様に、会誌担当の早田へ連絡(連絡先は34ページ右下を参照)していただくようお願いいたします。連絡先は流星の配布または、自動車部OB会の連絡のみに使用いたします。
- ・住所やEメールアドレスに変更がある方、氏名/住所の記載を希望しない方も、ご連絡下さい。

【物故者】 【会員名簿】

2020/12/8

学科	卒年	氏名	学科	卒年	氏名	地域	都道府県	都市	学科	卒年	氏名	地域	都道府県	都市	学科	卒年	氏名	地域	都道府県	都市
----	----	----	----	----	----	----	------	----	----	----	----	----	------	----	----	----	----	----	------	----

【会員名簿】

2020/12/8

学科	卒年	氏名	地域	都道府県	都市	学科	卒年	氏名	地域	都道府県	都市	学科	卒年	氏名	地域	都道府県	都市
----	----	----	----	------	----	----	----	----	----	------	----	----	----	----	----	------	----

【編集後記】

今年はコロナ禍の中、現役の活動報告が激減し、例年の会誌36頁が28頁となってしまいました。m(_ _)m
来年の総会開催も見通せず、OB会活動や会誌のあり方も見直す時期かもしれません。(早)



明専・九州工業大学自動車部OB会ホームページ

<http://himaob7.kagebo-shi.com/index.html>

一般公開部分は、どなたでも見ることができます。

過去の自動車部資料から現在のOB会の活動まで幅広くカバー、見応え十分です。

管理者:HP担当役員 近藤 (54)

発行日	2020年12月20日
発行者	九州工業大学賞善会自動車部 主将 藤井 明専・九州工大自動車部OB会 会長 伊東 (44)
編集者	早田 (54)

口座番号